



県内経済の動き

概 況

〔7月～9月の動き〕

足踏み状態

鉱工業生産指数（7月）は3カ月ぶりに上昇。輸出額（8月 細島港）は3カ月連続で前月比減少した。百貨店・スーパー販売額（8月 全店ベース）は8カ月連続、「軽」を含む乗用車の販売台数（9月）は27カ月連続で前年を下回ったが、新設住宅着工戸数（8月）は2カ月連続で前年比増加した。公共工事（8月 保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年を上回り、有効求人倍率（8月：1.29倍）は、前月比0.03ポイント上昇した。9月の企業倒産件数は47カ月連続1ケタ台で推移。

県内経済は、一部に緩やかな持ち直しの動きがみられるものの、全体としては足踏み状態にある。
(厚地)